



京丹後市教育委員会事務局  
学校教育課

## 今月の話題



好奇: 「こう-き」  
めずらしいことや  
未知のことに対して  
強くきょうみを持つこと

セント・パトリックス・デー St. Patrick's Day  
アイルランド  
Ireland 3月17日

イギリスのとなりの島国、アイルランドでは3月17日に「セント・パトリックス・デー」が祝われます。アイルランドの文化にとってキリスト教(カトリック)はとても重要で、セント・パトリック(セント=聖人)がアイルランドにキリスト教を広めた彼の記念日

です。お祝いは元々宗教的な意味が大きいものですが、現在はアイルランド文化に関係を持つ人がアイルランドに対する誇りや愛情を祝う祭りとなりました。アイルランドでは1845年から1852年まで

「ジャガイモ飢饉」が起こり、主食のジャガイモがばい菌でほとんど枯れて、国の食糧と経済に打撃を与えました。この災害のため、

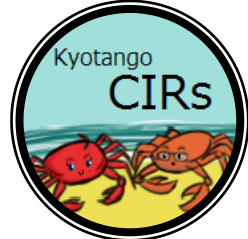
多くのアイルランド人はアイルランドから避難し、アイルランド系の人々が地球に広がりました。セント・パトリックス・デーには人々が国の色「みどり」を全身に着て、パーティをします。アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、アルゼンチン、また日本でもセント・パトリックス・デー・パレードが行われ、アメリカのシカゴ市で

はシカゴ川に野菜でできた着色料を入れ、川全体をみどりに染めます。なぜそんなに多くの国がセント・パトリックス・デーを祝うかというと、アイルランド以外の国々に住むアイルランド系の人々は7千万人以上にのぼり、アイルランドの人口(450万人)の15倍ぐらいなのです。元アメリカ大統領ジョン・F・ケネディもアイルランド系の人でした。



アイルランドの象徴は「シャムロック」という3つの葉っぱを持つ緑色の雑草です。

百楽苑 (CC表示-継承3.0)  
<https://commons.wikimedia.org>



平成29年3月 Vol. 6  
編集者: ジョセフ・オーエン



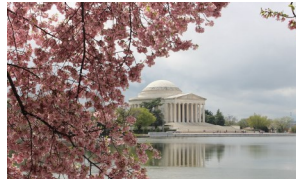
日本では、3月に卒業式、ひな祭り、ホワイトデーがあり、下旬に春の花見を楽しめます。世界中では3月にどんな行事があるのでしょうか？私の目を引いたものを紹介します。

全米桜祭り National Cherry Blossom Festival  
アメリカのワシントンD.C.  
Washington D.C., USA 3月27日



2013年桜祭りパレード Chase McAlpine Flicker  
パブリックドメイン <https://d.staticflicker.com>

1912年3月27日に当時の東京市長尾崎行雄がアメリカと日本の友好関係を育て強めようとしてアメリカに桜を3千本送り、桜はワシントンDCの西ポトマック公園に植えられました。その年以來毎年記念のイベントが行



Anita Mishra 投稿者自身による作品、CC表示-継承3.0  
<http://commons.wikimedia.org>

われ、1935年に市民団体の支援で「桜祭り」がはじめて行われました。1994年に祭りの期間は2週間となり、満開の桜を楽しみながら様々な日本文化にまつわるイベントを開催しました。現在、祭りは4週間に及び、2016年の参加者は350万人を上回りました。

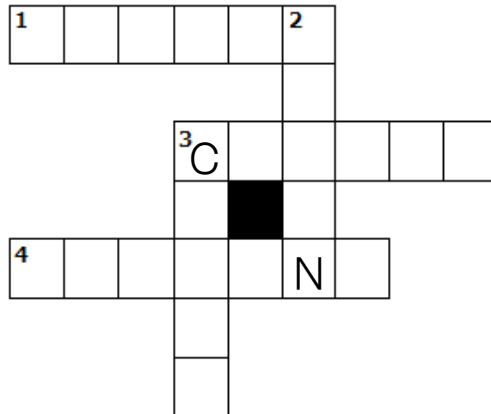
花見が楽しめることはもちろん、音楽、能、落語、着物ファッションショー、花火大会、パレード、和食の試食など、様々なイベントが行われます。しかも、2000人からの義援金に支えられているおかげで多くのイベントは無料です。祭りの目的は、日米の関係を強めることだけでなく、環境と共生についての意識を高めることや

芸術、また青少年の教育を振興する目的もあります。

Across  
1: 日本で桜が咲く季節  
3: 「桜」は \_\_\_\_\_ blossom  
4: イギリスの隣の島国

Down  
2: シャムロックの色  
3: ホーリー祭の時、人々がたくさんの \_\_\_\_\_ に染まる

## English Crossword



ホーリー祭 Holi  
インドとネパール  
India and Nepal 3月13日



Granluca Ramalho Mistri- 無題Flickr-25 (CC表示)  
2.0 <http://commons.wikimedia.org>

インドとネパールでは、毎年冬の終わりにとても独特な祭り「ホーリー祭」を催します。元々インドで発祥したヒンドゥー教の様々な神話に基づいたときたりで春を迎え、豊作を祈る目的で祝われます。

祭りの日はヒンドゥー暦に基づき、月の満ち欠けと太陽の動きによって毎年変わります。今年は3月13日です。前日の夜、人は大きなたきびの周りで踊ったり歌ったりします。当日に自動車が通れないほど人が道路に集まり、誰彼無く色とりどりの粉と水をかけ合います。人々が関係にとらわれず一緒に楽しく盛り上がり、すごい解放感で色のついた粉をまき、全身がパレットのように鮮やかな色に染まります。その華やかな光景が強く印象的なあまり、他の国でホーリー祭に似た祭りが考え出されるようになりました。

好奇新聞カラー版は京丹後市ホームページに掲載しておりますので、ぜひ検索してみてください！